

日本国憲法	2年 前期	講義2単位	担当教員名	井 坂 亨
	卒必 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ： 国民生活と日本国憲法との関係について理解する。 ② 目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や国政に生きる憲法の存在意義を理解し、大学生としての社会的資質を高める。</li> <li>国家の概念、領土、国権及び主権、国家の形体など憲法に関わる用語を理解する。</li> <li>憲法という概念の発生過程と近代憲法の原則、日本国憲法制定までの歴史と基本理念を理解する。</li> <li>日本国憲法と国民生活との関係、憲法解釈上の諸課題を理解する。</li> </ul>				
授業の概要 授業全般を通し、日常生活で、ともすれば疎遠になりがちな憲法について、身のまわりの事例をとりあげながら、憲法が日々の生活に深く関わっていることを再認識させ、憲法についての関心や態度を深めていきたい。憲法の基本的な用語と概念を理解させるとともに、日本国憲法の三大原則や三権分立等について、新聞等の記事や条文に照らし合わせながら理解させる。変化する世界の状況を踏まえながら、様々な憲法解釈にふれ、日本国憲法の今後についての論議に関心を深める。				

授業計画

コマ(回)	項 目	内 容
1	憲法を学ぶ目的・用語解説	・ 国家, 領土, 国民, 主権, 国家形体 (専主制・民主制・共和制等)
2	憲法の生い立ち	・ ジョン・ロックの「市民政府論」 ・ 憲法の概念 (実質的憲法・立憲的憲法)
3	近代憲法の原則 大日本帝国憲法	・ 国民の政治参加 ・ 権力の分立 ・ 基本権の保障 ・ 大日本帝国憲法 (制定の特異性, 民主制と君主制の二元制)
4	日本国憲法の成立と考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国憲法制定の経過</li> <li>押しつけ憲法論</li> <li>日本国憲法の基本原理</li> <li>最高法規</li> </ul>
5		
6	日本国憲法の概観	・ 前文と基本理念 平和主義 国民主権 基本的人権の尊重
7		・ 政治の仕組み 1 (国民主権 国民の政治参加 選挙権)
8		・ 象徴天皇制 ・ 地方自治
9		・ 平和国家 (平和原理主義) ・ 基本的人権 (自由権 平等権 生存権等)
10		・ 政治の仕組み 2 (立法・司法・行政の構成と機能 三権分立)
11		・ 立法権 (国会の地位と性格 衆議院解散権)
12		・ 行政権 (内閣 議院内閣制 内閣不信任)
13		・ 司法権 (裁判所 違憲審査制 三審制 裁判員制度)
14		・ 憲法改正の手続き
15		憲法と国民の生活
定期試験	1 5 コマ終了後に実施する。	
テキスト	日本国憲法 (小学館)	
参考図書	日本国憲法を口語訳してみたら 塚田 薫 長峯 信彦 (幻冬舎)	
教員の 評価方法	授業態度 (20%)、レポート・提出物状況 (20%)、定期試験 (60%) の総合で評価	
準備学習等 履修上の留意点	予習課題の提示 憲法関連新聞記事の収集	